

発熱外来について (発熱・カゼ症状の患者さま)



新型コロナウイルスの感染者が増えています。「エアコンのせいで喉が痛い」「熱中症かもしれない」と言っていた人が、新型コロナと診断されるケースもあります。発熱外来の受診を希望される方は、予約センターで当日予約をお取りの上、ご来院ください。

	0～15歳	16歳以上
診療場所	2階小児科外来	2階感染症内科外来
診療日時	月曜日～金曜日(午前中)	

《予約方法》予約センター

TEL: 04-7099-1111 (8:00～17:00)

※16歳以上の方は
のぼりのNOBORIのweb予約も可能です

※発熱・カゼ症状以外の目的で受診される方も、受診前に発熱やカゼ症状があった場合は、ブロック受付でスタッフまでお申し出ください。

《陽性者・濃厚接触者の受診について》

- ☐ 新型コロナウイルス陽性が判明した方は、発症から10日間は急を要さない受診はお控えください。
- ☐ 予約がある場合や、お薬がなくなりそうな場合は予約センターへお電話ください。
- ☐ 同居家族に陽性者がいても、症状のない方(いわゆる濃厚接触者)は、しっかりマスクを着けられる状況であれば受診は問題ありません。

※マスクの着用がむずかしい場合はご相談ください

館内でのマスク着用と水分補給について

感染対策のため、当院では基本的にマスクの着用をお願いしています。病院は免疫機能の低下している方が多くおられます。館内にウイルスを持ち込まない対策の継続にご協力をお願いいたします。また、マスク着用下での熱中症や脱水症を予防するため、こまめに水分補給をするようにしましょう。



策の継続にご協力をお願いいたします。また、マスク着用下での熱中症や脱水症を予防するため、こまめに水分補給をするようにしましょう。

**亀田クリニック(第3土曜日)
8月17日休診です**

のぼりのNOBORIのweb予約

好評です!!

今年1月より運用がはじまった医療情報管理アプリ「NOBORI」によるweb予約が、予想以上に幅広い年代の方々にご利用いただいています。



直近の日程で受診したいという方

NOBORIのweb予約を是非一度ご利用ください。医師の指名や診察時間枠の指定はできませんが、受診希望日前日まで新規予約・キャンセルが可能です。

さらにweb予約可能な診療科が7科に増えました!!

**整形外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・総合内科
感染症内科(発熱外来)・婦人科・形成外科**

web予約方法

- ① 通院予定 ページ右下の **web予約** をタップ
- ② 亀田クリニックの **診療予約** をタップ
- ③ ご自身の **性別** **生年月日** を確認
- ④ **診療科** を選ぶ(web予約は1日1科まで)
- ⑤ **予約枠 日付** を選ぶ
(皮膚科 脱毛外来と発熱外来は、時間指定です)
- ⑥ 確認事項に間違いがなければ **予約する** をタップ



【お願い】 受診当日は10:30までに自動再来受付機で受付後、診療科受付窓口までお越しください。10:30までに来院されないと、受付が出来ない場合があります。

NOBORIの登録はこちらから

web予約のほか通院履歴・予約情報の管理、診療順番のお知らせなど、当院での受診を便利にするさまざまな機能が使えます。クレジットカード情報を登録しておけば、「医療費後払いサービス」も利用できるため、診察後、会計待ちをする必要がありません。

無料プランの登録はこちらから



地域連携小児夜間・休日診療について



当院では、地域の小児科の先生方と連携を取り、夜間や休日で小児の急病の場合に常時診療可能な体制を整えています。受診される際は、事前に代表番号(TEL04-7092-2211)まで、電話連絡をお願いいたします。



平日	夕方18:00～朝8:00
土曜日	昼12:00～夜24:00
日曜日・祝日	終日

変わる 片頭痛治療

脳神経内科
(亀田脳神経センター)
福武敏夫

第3話

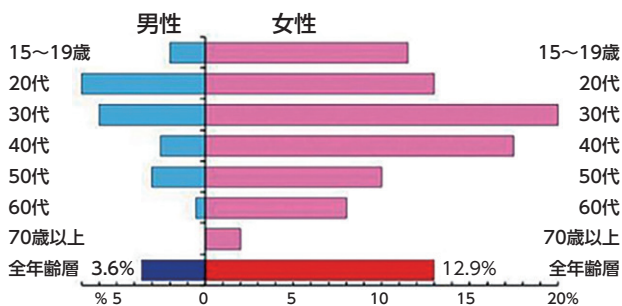
片頭痛はどれほど多く、 どれほど大変な疾患か？

片頭痛は有病率で3番目に多い疾患です。1番は虫歯(齲蝕)で2番は緊張型頭痛です。片頭痛は北里大や鳥取大の調査で成人の8%ほど(男性3~4%：女性12~13%)にあると言われます。その中でも30~40歳代の女性では15~20%ほどです。

片頭痛は20~40代の女性に好発する

15歳以上の日本人男女(n=4,029)を対象とした頭痛疫学調査

片頭痛の有病率(性別・年代別)



Sakai F, et al., Cephalgia 1997; 17:15-22

片頭痛は単に多い疾患というだけでなく、生活への支障度が高い疾患でもあります。疾患の総生活障害度では7番目に高いですし、神経疾患の中では脳卒中やアルツハイマー病などの認知障害に次いで重荷で難儀な3番目の疾患です。これは単に個人的な負担が強いだけでなく、休んでしまうとか能率が落ちるなど、社会全体の生産性に影響していることを示しています。

もう23年も前になりますが、「頭痛撲滅委員会」という組織が新聞に「世間の無理解も頭痛の種です」という意見広告を出し、片頭痛女子による川柳を紹介しています。

頭痛の性状を示しているのは

- ・ 始まった 頭の中で 小象のダンス
- ・ できるなら 頭をはずして 置いときたい

生活支障度を表しているのは

- ・ 有給が 頭痛のせいで 減っていく
- ・ どうしてよ 大事なときに この頭痛
- ・ 休日が 頭痛とともに 暮れていく

無理解や軽視を表しているのは

- ・ 頭痛って どんなですかと 聞く男
- ・ 片頭痛 上司が言うには 怠け病

このような川柳に表現されているように、片頭痛に悩んでいる人は社会や世間から、そのつらさを理解されず誤解されたり、非難されたりしていることがまだまだ多いのです。



そして、そればかりでなく、医療機関を訪ねても、片頭痛は「命に別状ない」と軽く評価されたり、肩こりの存在から片頭痛の診断がつけられなかったり、適当な鎮痛薬でよしとされたりしていました。しかし、さすがに2000~2008年に新しい片頭痛頓服薬であるトリプタン製剤が登場してからは、大病院に頭痛外来が設置されたり、全国各所に頭痛に重点を置くクリニックが開設されるなど、頭痛診療の状況は一歩前進しました。

ところが、トリプタン製剤を片頭痛診断に用いて、効果があれば片頭痛だとするような診断がまだまだ横行しています。また、片側の頭痛でないからとか拍動性でなく締め付けられるような痛みだからとかの理由で片頭痛でないとしてしまうような診療があることが耳に入ってきます。

片頭痛の治療はきちんとした診断をつけることから始まるのです。次回を乞うご期待。

医療エッセイのバックナンバーはこちらからご覧いただけます。

<https://medical.kameda.com/general/about/magazine/index.html>



医師紹介

まえがわ たつや
前川 達哉 医師

- ①担当科目
- ②診療における得意分野
- ③趣味
- ④ひと言



- ①脊椎脊髄外科(亀田脳神経センター) 医長
- ②脊椎脊髄疾患、脳神経外科一般
- ③スキューバダイビング、旅行、ワイン
- ④脊椎脊髄疾患に対して、全内視鏡下脊椎手術(FESS)も実施しております。ご興味のある方は是非ご相談ください。



Kameda Medical Center

亀田ホームページ <https://www.kameda.com>